

# ママの巴黎祭

21/7-14, 19:00  
喫茶ママ

- |    |  |       |               |
|----|--|-------|---------------|
| 1  | パリ祭、パリで、巴黎恋は<br>A Paris. A Paris chaque faubourg | _____ | マジョーノ         |
| 2  | 〃  | _____ | ジョルジュ・ブライヤンス  |
| 3  | 雨傘 le parapluie                                  | _____ | ジョルジュ・ブライヤンス  |
| 4  | 過ぎゆく舟 le chaland qui passe                       | _____ | リス・ゴティ        |
| 5  | アジアン / スタリジ - nostalgin d'angin                  | _____ | イヴ・モンタン       |
| 6  | クルール(色) couleurs                                 | _____ | 〃             |
| 7  | すでに Déjà   | _____ | ピア・コロネリ       |
| 8  | 9月のパリ paris au mois de septembre                 | _____ | ジャン・クロード・パスカル |
| 9  | ナント Nants  | _____ | 加藤登紀子         |
| 10 | 脱走兵 le déserteur                                 | _____ | マルセル・ムルジ      |
| 11 | 大道芸人の道 le chemin des forains                     | _____ | ジャン・ポール・ダニ    |
| 12 | ジタンヌ la Gitane                                   | _____ | アラン・ブルスト      |
| 13 | 恋は一日のこゝろ l'amour c'est comme un jour             | _____ | ミシェル・アルー      |
| 14 | 豪華船のピアニスト le pianist de Transatlantique          | _____ | マクル・ヴェルミユル    |
| 15 | ヴァンドーム広場 place Vendôme                           | _____ | クリスチヤン・ホティエ   |
| 16 | 黒い目のボヘミアン Bohemienne aux yeux noirs              | _____ | ティノ・ロッシ       |
| 17 | サン・トワ・マミー Sans toi mamie                         | _____ | 越路吹雪          |
| 18 | 最初のダンスホール premier bal                            | _____ | ジョー・ジャクソン     |
| 19 | バラ色の人生 la vie en rose                            | _____ | エディット・ピアフ     |
| 20 | オー・シャンゼリゼ les champs-Élysées                     | _____ | ジョー・ジャクソン     |

## 雨傘

大通りに雨は激しく降っていた  
傘も持たずに彼女は道を歩いていた  
私は一本持っていた、多分その朝  
友だちから失敬して来た傘を……。  
そこで彼女を助けにかけ寄って  
お入りなさいと申し出る  
顔のしずくをはらいながら  
とてもかわいい調子で、彼女は私に「ハイ」と言った。

(くり返し)

雨傘の中の片すみは、  
天国のひとすみと向かい合ってる。  
彼女には、天使のような何かがあった。  
天国の片すみと  
雨傘のひとすみと  
決してとりかえ損はしないぞ。  
これはこれは!

ぼくの傘の屋根の上に  
空から落ちる雨の音の  
すてきな歌をふたりで聞いて  
とても楽しい道すがら  
ノアの大洪水のように  
ひっきりなしに雨が降ってほしいと思った。  
ぼくの雨宿り場に、  
40日も40夜も、彼女をとめておくために……。

(くり返しへ)

けれど畜生、ただの夕立ち、  
道は家の方へと向かってる  
やがて私の愚かな思いの地平線を  
彼女の家がさえぎった。  
当然彼女は私から去った  
本当にありがとう……と言い残して……。  
そして私は忘却の彼方へと  
元気よく消えてゆく、彼女のかわいい姿を見送った。

(くり返しへ)

## 脱走兵

おえらい方々  
お手紙差上げます  
暇のある時に  
読んで下さい  
ぼくは受取りました  
召集令状を  
水曜日の夜までに  
戦争に行くための。

おえらい方々  
ぼくは戦争がしたくないんです  
ぼくがこの世にいるのは  
かわいそうな人達を殺すためじゃないんです。

あなた方を怒らせたくない  
けれどあなた方にいわなくちゃ  
戦争はくだらないって  
世界はもう倦き倦きしてる。

ぼくが生まれて以来  
ぼくは見た 父が死ぬのを  
兄弟達が出掛けて行くのを  
そして子供達が泣くのを  
母親達はもうずい分悲しんだ  
よく考えて  
泥や血の騒ぎをよそに  
気ままに暮らしている人もいる。

囚われた人達もいる  
魂を盗まれ  
妻を盗まれ  
そして過去を全部盗まれた。

うつくしい明朝  
ぼくは戸を開めよう  
死んだような日々の鼻先で  
そして旅に出て。

放浪しよう  
土地の上を 波の上を  
古い世界から 新しい世界へ  
人々にこういおう  
人生を楽しみなさい  
悲惨から遠ざかって  
全ての国の貧しい人達よ  
君達はみんな兄弟だ。

もし血を流さねばならないなら  
指導者の  
おえらい方々よ  
あなた達 自分のを流しなさい。

もし ぼくを追いかけるなら  
憲兵にいつておきなさい  
ぼくは武器を持たないから  
いつでも射ち殺せると  
いつでも射ち殺せると。